

令和6年度 GKP 広報大賞 エントリーシート

団体名 <p style="text-align: center; font-size: 24px;">芦屋市</p>	団体区分 （混成の場合は複数☑） <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 学校・NPO・個人等
取組名 芦屋市下水道フェスタの開催	
責任者（実際に広報に取り組んだチームの代表者） 氏 名：課長 宮本 博嗣 所 属：芦屋市上下水道部下水道課 電 話：0797-38-2064 E-mail：gesuidou@city.ashiya.lg.jp	
担当チームの構成 （外部人材を活用している場合や外部委託をしている場合等は、その旨記載して下さい） 企画・実施：市職員（下水道課 15 名、下水処理場 7 名）、 協力：下水処理場運転管理委託業者、隣接のスポーツ公園、キッチンカー	
取組のポイント （一言でいうとどういう取組かを、箇条書き等で記載して下さい） <ul style="list-style-type: none"> ・下水処理場を会場に選定。 ・市若手職員の自主的な考案、運営。 ・下水処理場の運転管理委託業者とのコラボ。 ・注目を集めている最年少市長の SNS 広報及び市内全小学生へのチラシ配布による集客。 ・隣接しているスポーツ公園との連携。（駐車場の活用や、キッチンカーの誘致。） 	
アピールポイント <ul style="list-style-type: none"> ・楽しみながら、下水道について学べる体験型のイベントを開催。 ・下水道課、下水処理場の若手職員のアイディアによる、楽しい数々のブース設置。 <ul style="list-style-type: none"> →下水道の設備等を利用した遊びブース （例：塩ビ管水鉄砲、マンホール蓋塗り絵、マンホール蓋缶バッジ、マンホール蓋に落書き） →下水道を楽しく学ぶブース （例：測量体験、カメラ調査体験、排水実験、顕微鏡微生物観察） ・下水処理場の運転管理委託業者との連携 （例：下水処理場見学、ろ過実験、汚泥脱水機模型） ・隣接スポーツ公園との連携 （例：駐車場の活用、キッチンカーの誘致） 	
要したコスト 総額 99 万円（チラシ制作・印刷、機材費、景品費）	

ウラ面に続きます

取組の概要（適宜、写真や図等を挿入して下さい。複数年度にわたる取組の場合は、その旨記載して下さい）

『芦屋市下水道フェスタの開催』

- ・目的 市民に下水道の役割・仕組みなどを知ってもらい、下水道に対する関心を高めてもらう事。
- ・開催日時 令和5年9月10日（日曜日）10時00分～16時00分
- ・開催場所 南芦屋浜下水処理場（芦屋市陽光町2-1）

・各ブース等の内容

- (1) 塩ビ管で水鉄砲？的当てゲーム
- (2) 下水処理場を見学しよう！
- (3) 測量を体験してみよう！
- (4) カメラ調査を体験してみよう！
- (5) マンホールはなぜ丸い？／排水実験！トイレに流して良いものはどれ？
- (6) 見えるかな？顕微鏡微生物観察
- (7) 【サバイバル】砂と小石できれいな水を作ろう！
- (8) 汚泥脱水機（スクリュープレス）の模型を展示！
- (9) マンホール蓋の塗り絵をしよう！
- (10) オリジナルの缶バッジを作ろう！
- (11) マンホール蓋へ落書き
- (12) スタンプラリー
- (13) キッチンカー

- ・紹介ホームページ「<https://www.city.ashiya.lg.jp/gesuidou/r5festa-hokoku.html>」

成果（数字を交えるなど、できるだけ具体的に記載して下さい）

来場者数は、877名（内小学生451名）であり、前回開催時の約3.5倍もの数となった。

来場していただいた、多くの市民の下水道への関心度の向上に繋げることができた。

・来場者アンケート結果

（プラス意見）

- ・楽しかった。面白かった。（多数）／勉強になって良かった。（多数）／今後も続けて欲しい。（多数）
- ・これからはトイレにティッシュは流さないようにする。
- ・下水道に興味がわいてきた。
- ・市長に会えてうれしかった。

（マイナス意見）

- ・混んでいて、会場内の回り方がわからず、MAPがあれば良かった。（多数）
- ・混んでいて、行列の並びがわかりにくかった。（多数）
- ・混んでいて、長居できなかった。（多数）
- ・処理場見学の予約ができなかった。もっと定員を増やして欲しい。（多数）
- ・スタンプラリーの数を増やして欲しい。終了していて残念。（多数）